

第 31 回岩手育種談話会

第 31 回岩手育種談話会を下記の要領で開催致します。今回の談話会は岩手生物工学研究センターの阿部陽氏、東北農業研究センターの石川吾郎氏のお二人に下記のテーマで話題提供していただくことにしました。皆様のふるっての御参加をお願い申し上げます。また学生の参加を歓迎します。

本談話会は岩手農林研究協議会（AFR）との共催で開催されます。

話 題：阿部 陽 氏（岩手生物工学研究センター）

「次世代シーケンサーを用いたイネ重要形質遺伝子の
同定およびゲノム育種への活用」

石川吾郎 氏（東北農業研究センター）

「米国コーネル大での長期在外研究-小麦穂発芽の事例-」

日 時：2012 年 9 月 26 日(水) 15:30～17:30

場 所：岩手大学農学部第 2 番講義室（北講義棟 1 階）

内容：阿部氏には、次世代シーケンサーを用いた遺伝子同定手法「MutMap」の開発と、それを用いた水稻における重要な農業形質の遺伝子同定とゲノム育種への活用について、石川氏には、米国のコーネル大学滞在中に行った小麦の穂発芽抵抗性に関するDNAマーカーの開発と、加えて研究室の様子、出会った人々、米国生活についても、ご講演していただきます。

講演終了後に、講師のお二人を囲んでの情報交換会を会費 2000 円で行います。情報交換会にご参加の方は準備の都合上、以下の連絡先に 9 月 24 日(月)までにご連絡下さい。こちらの方も是非ご参加下るようお願いいたします。

連絡先：岩手大学農学部 横井修司・高畑義人

TEL 019-621-6152, 6151（横井、高畑）

e-mail; shyokoi@iwate-u.ac.jp, ytakahata@iwate-u.ac.jp